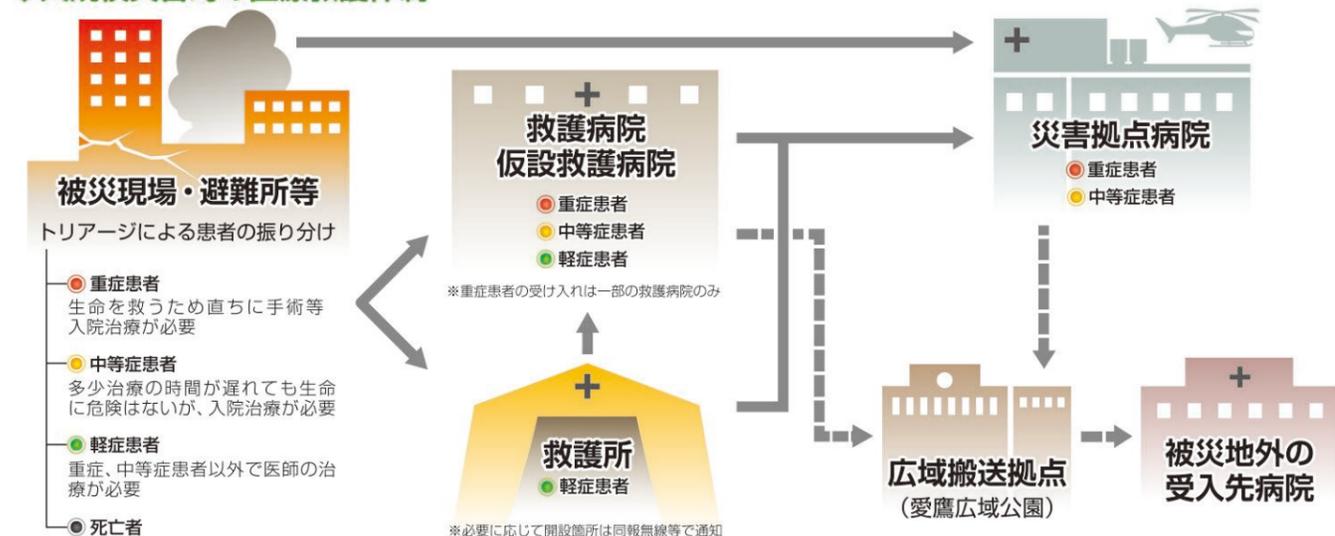


災害時の医療救護活動

◆災害時の医療救護活動

大規模な地震等が発生したときには、多数の負傷者が予想されますが、すぐに医師による治療が受けられるとは限りません。負傷者を発見した場合は、まず応急手当を行い、傷病の程度に応じて救護所等の医療救護施設に搬送するようにしてください。

◆大規模災害時の医療救護体制



◆災害時傷病者搬送先一覧 (富士宮市災害時等医療救護計画より抜粋)

	医療救護対象者	医療救護施設等	対応場所
1 被災により直接傷病を負った者	重症患者	災害拠点病院で対応困難な重症患者	被災地外の受入先病院 ・広域搬送拠点(愛鷹広域公園)を中継
		他の医療機関で処置の困難な重症患者とクラッシュ症候群発症者	災害拠点病院 ・富士宮市立病院
	生命を救うため、直ちに手術等入院治療を必要とする者	災害拠点病院 一部の救護病院	・富士宮市立病院 ・一般財団法人富士脳障害研究所附属病院(脳外傷に限る) ・共立蒲原総合病院
	中等症患者	多少治療が遅れても、生命に危険はないが入院治療を要する者	災害拠点病院 救護病院 仮設救護病院
2 日常的に発生する救急患者	軽症患者	開放骨折患者等を中心とした中等症患者	災害拠点病院 ・富士宮市立病院
		上記以外の者で医師の治療を必要とする者	救護病院 救護所※1 仮設救護病院
3 高度・特殊医療を要する在宅療養患者	死亡者	死亡の確認	医療救護施設※2 ・災害拠点病院 ・救護病院 ・仮設救護病院 ・仮設病棟 ・救護所
	①人工透析医療を要する者	歯科救護所	・富士宮市救急医療センター
	②定期的な治療を要する難病患者など	人工透析医療機関	・富士宮市立病院 ・富士宮東名富士クリニック ・指出泌尿器科 ・やまざし腎クリニック
4 災害時における異常な状況下において、ストレスによる情緒不安定の症状が認められる者	③人工呼吸器等高度・特殊医療機器の装着を要する者など	かかりつけの医療機関	
	ASD(急性ストレス障害)・PTSD(心的外傷後ストレス障害)などの症状が認められる者	避難所等における精神保健医療	

※1 必要に応じて開設箇所は同報無線等で通知

※2 歯科救護所を除く

情報収集

正しい防災情報を入手しましょう。テレビではニュースや天気予報番組だけでなく、データ放送で気象情報や防災情報について常時放送しています。情報を入手する方法を普段からいろいろ確認しておきましょう。

同報無線

- ・防災情報を同報無線でお知らせします。
- ・同報無線の自動応答サービス：同報無線で放送した内容を電話で確認できます。 ☎0544-24-8020

防災ラジオ

大雨や台風時は特に同報無線が聞き取りにくくなり、防災ラジオが役立ちます。1台3,800円です。(R7年度現在) 詳細は危機管理局まで。

富士宮市メール配信サービス

<https://www.city.fujinomiya.lg.jp/shiseijoho/koho/mail/index.html>



富士宮市SNS

<https://www.city.fujinomiya.lg.jp/shiseijoho/koho/sns/index.html>



静岡県総合防災アプリ「静岡県防災」

<https://www.pref.shizuoka.jp/bosaikinky/bosaijoho/bosaiapli/index.html>
※外国語対応あり(11言語に対応)



富士宮市災害情報

<https://www.city.fujinomiya.lg.jp/saigaijoho/index.html>



気象庁ホームページ

<https://www.jma.go.jp/jma/index.html>



静岡地方気象台ホームページ

<https://www.jma-net.go.jp/shizuoka/>



富士宮市わが街ガイド「宮まっぷ」

<https://www.city.fujinomiya.lg.jp/1015410000/p003211.html>



静岡県GIS

<https://www.gis.pref.shizuoka.jp/>



国土交通省「川の防災情報」

<https://www.river.go.jp/index>



静岡県土木総合防災情報「SIPOS-RADAR」

<https://sipos.pref.shizuoka.jp/>



耳で聴くハザードマップ

<https://www.pref.shizuoka.jp/bosaikinkyu/bosaijoho/bosaiapli/1077217.html>



富士宮市総合防災マップ

データ版で随時更新をしています。
<https://www.city.fujinomiya.lg.jp/105010000/p000002.html>



◆災害から避難するタイミングを考えておこう!

マイ・タイムライン

市民一人ひとりの「防災行動計画」のことで、台風等の大雨によって河川の水位が上昇する時に、自分自身がとる標準的な防災行動を時系列的に整理し、自ら考え命を守る避難行動のための一助とするものです。



富士宮市
マイ・タイムライン



わたしの避難計画

身の回りの災害リスクに備えて、「どのタイミング」で「どこに」避難するか、あらかじめ整理するものです。「わたしの避難計画」を作成し、目のつく場所に貼っておくことで、いざという時の避難に役立ちます。



富士宮市
わたしの避難計画

